

CTI REPORT

第**57**期

第2四半期報告書

2019年1月1日～2019年6月30日



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、日頃より当社グループの経営に格別のご支援を賜り、ありがとうございます。第57期第2四半期報告書をお届けするにあたりまして、ご挨拶申し上げます。

当社グループを取り巻く経営環境は、相次いだ自然災害の被災地の復旧・復興に加え、維持管理といったインフラ整備に関する多くの要請があり、堅調に推移しました。また、引き続き、グループ間の人事交流、営業連携などを進め、当社グループの連携を強化するとともに、生産性の向上を図るため、積極的にICTの活用を推進しました。

このような状況の中、当社グループ一体となって事業拡大に努めた結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループ全体の受注高は、前年同四半期比25.4%増の41,575百万円（前年同四半期33,145百万円）となりました。売上高につきましては、32,465百万円（前年同四半期31,187百万円）となり通期予想売上高の52.4%となりました。経常利益は2,752百万円（前年同四半期2,258百万円）となり通期予想経常利益の76.5%となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は1,707百万円（前年同四半期1,301百万円）となり通期予想親会社株主に帰属する当期純利益の75.9%となっております。

今後とも役員ならびに社員一同、国民の安心・安全を担う建設コンサルタントの社会的使命を果たすため、最大限の努力を続けてまいります所存です。株主の皆様におかれましては、引き続き格別のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

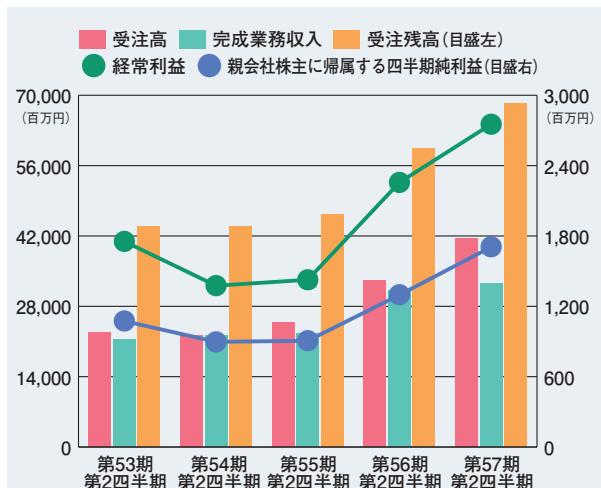
2019年9月

代表取締役社長
中村哲己



決算ハイライト

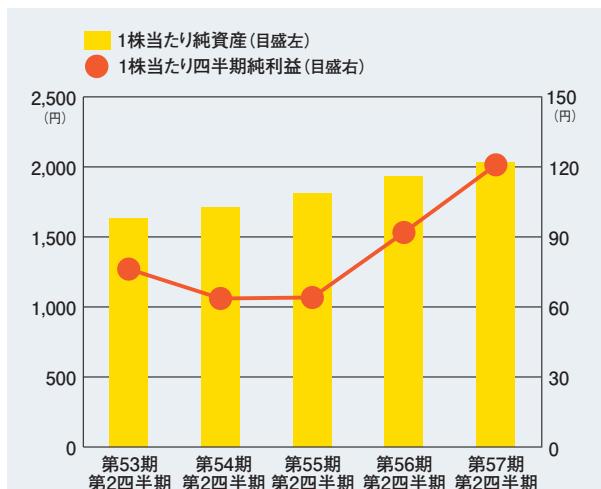
■ 受注高・完成業務収入・受注残高 経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益



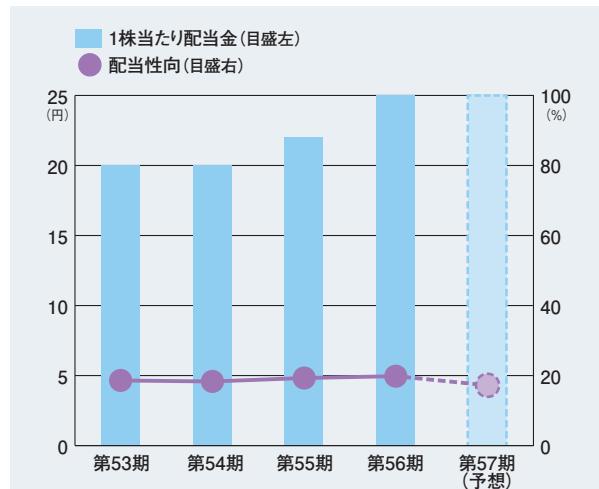
■ 総資産・純資産・自己資本比率



■ 1株当たり純資産・1株当たり四半期純利益



■ 1株当たり配当金・配当性向 (個別)



トピックス

■ 御堂筋の道路空間再編に係る社会実験を支援しました

御堂筋は、大阪の梅田と難波を結ぶ全長約4km、幅員44mのメインストリートであり、昼夜を問わず多くの人々で賑わっています。近年の御堂筋における交通事情は、自動車の交通量が減少する一方で、自転車や歩行者の通行量は増加傾向にあります。こうした中、大阪市では、御堂筋のフルモール化（歩行者空間化）を将来ビジョンとして掲げ、2025年をめどに東西の側道の全面歩道化を目指しています。当社は、当該ビジョンの実現に向けて、建設コンサルタントの立場から側道の歩行者空間化による影響を検証する社会実験をサポートしました。



社会実験の状況



御堂筋の将来イメージ（車中心から人中心へ）
「御堂筋将来ビジョン（大阪市）」より抜粋

具体的には、2018年10月の2週間（24時間実施）、道頓堀橋南詰から千日前通までの区間（約0.4km・1日あたりの自動車交通量約4万台）の東側側道を完全に閉鎖し、西側の側道を右折レーンとする交通規制変更により、交通影響を確認しました。また、荷さばきなどの停車需要への影響、側道内の歩行者と自転車の分離方法を検証しました。

今後も当社の技術力および企画提案力を駆使し、潤いのある快適なまちづくりの実現を支援していきます。



実験内容（道頓堀橋北詰～難波西口交差点区間）

■ インフラバラエティ番組「ドボクのラジオ」 放送中です

令和元年の初日となった5月1日、東京都中央区のコミュニティFM「中央エフエム」にて、インフラバラエティ番組「ドボクのラジオ」の放送が開始されました。公益社団法人土木学会および当社の提供で、土木技術者自ら企画・制作・出演まで行うという画期的な番組です。土木関係者や土木好きの方をゲストにお呼びして、中央区を中心に東京のインフラに関連する旬な話題や土木に対する熱い思いを語っていただくことを中心に構成しています。少しでも土木に興味を持ってもらい、土木を身近に感じてもらうキッカケとなるような番組を目指しています。

- ・番組名称：「ドボクのラジオ」（ドボラジ）
- ・放送局：中央エフエム（84.0MHz）
- ・放送日時：毎週水曜日20時～20時29分、再放送は毎週日曜日12時～12時29分
- ・番組ホームページ：<http://doboradi.jsce.or.jp/>
- ・聴き方：東京都中央区および千代田区、港区、台東区、文京区、新宿区、江東区、墨田区、江戸川区の一部ではFMラジオ84.0MHzにてお聴きいただくことができます。他のエリアでは、ネット環境が整っていればパソコンで中央エフエムのホームページから、またはスマートフォンの無料アプリ「ListenRadio」をダウンロードすることで、エリアに関係なくどこでもお聴きいただけます。詳しくは、中央エフエムのホームページ（<http://fm840.jp/simul-radio.html>）内にある「放送をPC・スマホで聴く」をご参照ください。



番組の締め言葉「ドボラジ終了。ヨシ！」

四半期連結財務諸表

■ 四半期連結貸借対照表 (要約)

(単位:百万円)

区 分	第 56 期 第2四半期	第 57 期 第2四半期
(資産の部)		
流動資産	39,656	44,438
固定資産	19,986	21,521
有形固定資産	7,741	9,583
無形固定資産	5,353	5,194
投資その他の資産	6,891	6,743
資産合計	59,643	65,960

区 分	第 56 期 第2四半期	第 57 期 第2四半期
(負債の部)		
流動負債	30,410	33,885
固定負債	1,642	3,196
負債合計	32,052	37,082
(純資産の部)		
株主資本	27,194	28,905
資本金	3,025	3,025
資本剰余金	4,122	4,122
利益剰余金	20,058	21,770
自己株式	△ 12	△ 12
その他の包括利益累計額	145	△ 232
非支配株主持分	250	205
純資産合計	27,590	28,878
負債・純資産合計	59,643	65,960

■ 四半期連結損益計算書 (要約)

(単位:百万円)

区 分	第 56 期 第2四半期 連結累計期間	第 57 期 第2四半期 連結累計期間
完成業務収入	31,187	32,465
完成業務原価	22,749	23,504
販売費及び一般管理費	6,203	6,264
営業利益	2,233	2,696
営業外収益	69	100
営業外費用	45	44
経常利益	2,258	2,752
特別損失	169	40
税金等調整前四半期純利益	2,088	2,711
法人税等	778	998
四半期純利益	1,309	1,713
非支配株主に帰属する四半期純利益	8	5
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,301	1,707

■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (要約)

(単位:百万円)

区 分	第 56 期 第2四半期 連結累計期間	第 57 期 第2四半期 連結累計期間
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,572	15,461
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 546	△ 453
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 297	△ 927
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 78	△ 27
現金及び現金同等物の増減額	10,649	14,053
現金及び現金同等物の期首残高	6,515	6,722
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,164	20,776

■ 四半期連結株主資本等変動計算書

第56期第2四半期

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
2018年1月1日残高	3,025	4,122	19,068	△ 12	26,203	943	344	△ 893	394	287	26,885
第2四半期連結累計期間中の変動額											
剰余金の配当	—	—	△ 311	—	△ 311	—	—	—	—	—	△ 311
親会社株主に帰属する四半期純利益	—	—	1,301	—	1,301	—	—	—	—	—	1,301
自己株式の取得	—	—	—	△ 0	△ 0	—	—	—	—	—	△ 0
株主資本以外の項目の第2四半期連結累計期間中の変動額（純額）	—	—	—	—	—	△ 46	△ 354	152	△ 248	△ 37	△ 285
第2四半期連結累計期間中の変動額合計	—	—	990	△ 0	990	△ 46	△ 354	152	△ 248	△ 37	704
2018年6月30日残高	3,025	4,122	20,058	△ 12	27,194	896	△ 10	△ 740	145	250	27,590

第57期第2四半期

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
2019年1月1日残高	3,025	4,122	20,650	△ 12	27,786	800	△ 217	△ 788	△ 205	229	27,810
会計方針の変更による累積的影響額	—	—	△ 234	—	△ 234	—	—	—	—	—	△ 234
会計方針の変更を反映した2019年1月1日残高	3,025	4,122	20,416	△ 12	27,551	800	△ 217	△ 788	△ 205	229	27,575
第2四半期連結累計期間中の変動額											
剰余金の配当	—	—	△ 353	—	△ 353	—	—	—	—	—	△ 353
親会社株主に帰属する四半期純利益	—	—	1,707	—	1,707	—	—	—	—	—	1,707
自己株式の取得	—	—	—	△ 0	△ 0	—	—	—	—	—	△ 0
株主資本以外の項目の第2四半期連結累計期間中の変動額（純額）	—	—	—	—	—	△ 7	△ 182	161	△ 27	△ 23	△ 51
第2四半期連結累計期間中の変動額合計	—	—	1,354	△ 0	1,353	△ 7	△ 182	161	△ 27	△ 23	1,302
2019年6月30日残高	3,025	4,122	21,770	△ 12	28,905	793	△ 399	△ 626	△ 232	205	28,878

四半期個別財務諸表

■ 四半期貸借対照表 (要約)

(単位：百万円)

区 分	第 56 期 第2四半期	第 57 期 第2四半期
(資産の部)		
流動資産	28,890	33,980
固定資産	21,940	22,501
有形固定資産	7,209	7,720
無形固定資産	492	847
投資その他の資産	14,238	13,933
資産合計	50,830	56,482

区 分	第 56 期 第2四半期	第 57 期 第2四半期
(負債の部)		
流動負債	22,395	26,436
固定負債	1,028	925
負債合計	23,424	27,362
(純資産の部)		
株主資本	26,509	28,326
資本金	3,025	3,025
資本剰余金	4,122	4,122
利益剰余金	19,373	21,191
自己株式	△ 12	△ 12
評価・換算差額等	896	793
純資産合計	27,406	29,119
負債・純資産合計	50,830	56,482

■ 四半期損益計算書 (要約)

(単位：百万円)

区 分	第 56 期 第2四半期 累計期間	第 57 期 第2四半期 累計期間
完成業務収入	20,599	21,543
完成業務原価	14,584	15,132
販売費及び一般管理費	4,026	4,158
営業利益	1,988	2,252
営業外収益	74	219
営業外費用	9	3
経常利益	2,053	2,468
特別損失	167	40
税引前四半期純利益	1,886	2,427
法人税等	650	799
四半期純利益	1,235	1,628

■ 四半期株主資本等変動計算書

第56期第2四半期

(単位：百万円)

	株主資本									評価・換算差額等		純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益 準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価 差額金	評価・ 換算差額 等合計	
		資本 準備金	資本 剰余金 合計		その他 利益剰余金	利益 剰余金 合計	別途 積立金					
2018年1月1日残高	3,025	4,122	4,122	176	8,700	9,572	18,449	△ 12	25,585	943	943	26,528
第2四半期累計期間中の変動額												
剰余金の配当	—	—	—	—	—	△ 311	△ 311	—	△ 311	—	—	△ 311
四半期純利益	—	—	—	—	—	1,235	1,235	—	1,235	—	—	1,235
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	—	△ 0	△ 0	—	—	△ 0
株主資本以外の項目の第2四半期 累計期間中の変動額（純額）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△ 46	△ 46	△ 46
第2四半期累計期間中の変動額合計	—	—	—	—	—	924	924	△ 0	924	△ 46	△ 46	877
2018年6月30日残高	3,025	4,122	4,122	176	8,700	10,497	19,373	△ 12	26,509	896	896	27,406

第57期第2四半期

(単位：百万円)

	株主資本									評価・換算差額等		純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益 準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価 差額金	評価・ 換算差額 等合計	
		資本 準備金	資本 剰余金 合計		その他 利益剰余金	利益 剰余金 合計	別途 積立金					
2019年1月1日残高	3,025	4,122	4,122	176	8,700	11,039	19,916	△ 12	27,051	800	800	27,852
第2四半期累計期間中の変動額												
剰余金の配当	—	—	—	—	—	△ 353	△ 353	—	△ 353	—	—	△ 353
四半期純利益	—	—	—	—	—	1,628	1,628	—	1,628	—	—	1,628
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	—	△ 0	△ 0	—	—	△ 0
株主資本以外の項目の第2四半期 累計期間中の変動額（純額）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△ 7	△ 7	△ 7
第2四半期累計期間中の変動額合計	—	—	—	—	—	1,274	1,274	△ 0	1,274	△ 7	△ 7	1,267
2019年6月30日残高	3,025	4,122	4,122	176	8,700	12,314	21,191	△ 12	28,326	793	793	29,119

会社の概要

設立	1963年4月
商号	株式会社建設技術研究所 (英文社名:CTI Engineering Co.,Ltd.)
本店所在地	東京都中央区日本橋浜町3-21-1
資本金	3,025,875,010円
登録資格	建設コンサルタント登録 建26第133号 地質調査業者登録 質29第19号 補償コンサルタント登録 補01第1002号 測量業者登録 第(14) -848号 一級建築士事務所登録(東京都) 第4330号 一級建築士事務所登録(大阪府)(ト) 第12091号 計量証明事業登録(音圧レベル)(埼玉県) 第音40号 計量証明事業登録(濃度)(千葉県) 第542号 計量証明事業登録(振動加速度レベル)(埼玉県) 第振29号 土壌汚染対策法に基づく指定調査機関 環2003-8-1018 気象予報業務許可(気象等) 許可第192号
関係会社	株式会社建設技研インターナショナル Waterman Group Plc Waterman AHW (Victoria) Pty Limited 日本都市技術株式会社 株式会社地圏総合コンサルタント 株式会社日総建 株式会社環境総合リサーチ 株式会社CTIフロンティア 株式会社マネジメントテクノ 釜石太陽光発電株式会社 釜石檜ノ木平太陽光発電株式会社 株式会社CTIアウラ 株式会社CTI新土木 株式会社CTIウイング 株式会社CTIグランドプランニング 武漢長建創維環境科技有限公司 株式会社CTIミャンマー
主要取引銀行	三菱UFJ銀行 みずほ銀行 りそな銀行 三菱UFJ信託銀行

役員の状況

代表取締役会長	村田和夫
代表取締役副会長	兪朝夫
代表取締役社長	中村哲己
代表取締役副社長執行役員	寺井和弘
取締役専務執行役員	渡邊宏一
取締役専務執行役員	西村達也
取締役常務執行役員	廣澤遵
取締役常務執行役員	秋葉努
取締役常務執行役員	木内啓
取締役常務執行役員	名波義昭
社外取締役	池淵周一
社外取締役	小棹ふみ子
常勤監査役	齋藤貢一
社外監査役	尾園修治郎
社外監査役	田中康郎
補欠監査役	石川剛
常務執行役員	由布節子
常務執行役員	加納敏行
常務執行役員	服部亮二
常務執行役員	笠原勤
常務執行役員	前田信幸
常務執行役員	上村俊英
常務執行役員	原義文
執行役員	三品孝洋
執行役員	田中英明
執行役員	鈴木直人
執行役員	藤原直樹
執行役員	河上英二
執行役員	川口一志
執行役員	江守昌弘
執行役員	天野光歩

(注) 補欠監査役 由布節子は、社外監査役の要件を満たしております。

事業所一覧

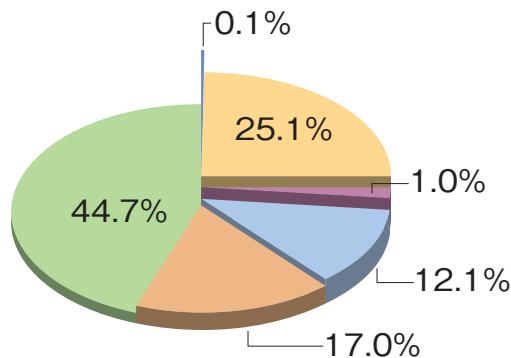
本 社	103-8430	東京都中央区日本橋浜町3-21-1
東 京 本 社	103-8430	東京都中央区日本橋浜町3-21-1
東 京 本 社 (さいたまオフィス)	330-0071	さいたま市浦和区上木崎1-14-6 (CTIさいたまビル)
大 阪 本 社	541-0045	大阪市中央区道修町1-6-7 (北浜MIDビル)
北 海 道 支 社	060-0003	札幌市中央区北3条西3-1-6 (札幌小暮ビル)
東 北 支 社	980-0811	仙台市青葉区一番町4-1-25 (東二番丁スクエア)
北 陸 支 社	950-0088	新潟市中央区万代4-4-27 (NBF新潟テレコムビル)
中 部 支 社	460-0003	名古屋市中区錦1-5-13 (オリックス名古屋錦ビル)
中 国 支 社	732-0052	広島市東区光町1-13-20 (ディア光町)
四 国 支 社	760-0027	高松市紺屋町1-3 (香川紺屋町ビル)
九 州 支 社	810-0041	福岡市中央区大名2-4-12 (CTI福岡ビル)
沖 縄 支 社	900-0025	那覇市壺川3-5-1 (コートクビル)
研究センターつくば	300-2651	つくば市鬼ヶ窪1047-27

株式情報

- 1.発行可能株式総数 40,000,000株
- 2.発行済株式の総数 14,159,086株
- 3.株主数 2,532名(うち、議決権あり株主数 2,253名)
- 4.大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
建設技術研究所従業員持株会	1,220	8.6
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	508	3.6
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	507	3.6
重田康光	396	2.8
株式会社三菱UFJ銀行	371	2.6
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	370	2.6
三菱UFJ信託銀行株式会社	354	2.5
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	346	2.4
住友生命保険相互会社	300	2.1
第一生命保険株式会社	269	1.9

所有者別状況



所有者属性	株主数(名)	株式数(千株)
金融機関	27	3,556
金融商品取引業者	23	138
その他の法人	91	1,711
外国法人等	88	2,404
個人・その他	2,302	6,329
自己名義株式	1	18

■株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会 基準日	毎年3月 12月31日
定時株主総会 期末配当金	12月31日
中間配当を行う場合	6月30日
公告の方法	電子公告の方法によります。ただし、電子公告による ことができない事故その他やむを得ない事由が生じ た場合には、日本経済新聞に掲載して行います。 公告掲載URL http://www.ctie.co.jp/
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関 同事務取扱場所	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部
手数料	無料

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、ご不明な点は口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店におきましてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
4. 株主様のお名前などに株式会社証券保管振替機構で指定されていない文字が含まれる場合は、通知物のあて名の一部または全部が同社の指定する文字に置き換えられることがありますので、あらかじめご了承ください。